

近鉄百貨店の新・商業スポット「and」に採用

＜コーナー柱(方立て)が不要な耐火スクリーン＞

ユニファイヤーガード コーナータイプ

EA-0257
CAT-0405
CAS-0406



近鉄百貨店経営企画部 係長
三原 伸夫氏

ユニチカ設備技術(株)の「ユニファイヤーガード コーナータイプ」は、コーナー部分に耐火ファスナーを使用することで、邪魔なコーナー部分の方立てをなくし、すっきりした空間を実現する耐火スクリーン。近鉄百貨店経営企画部の三原伸夫係長(一級建築士)に新・商業スポット「and(アンド)」に採用した経緯をうかがった。



「and」1階にある「光の注ぐ中庭」

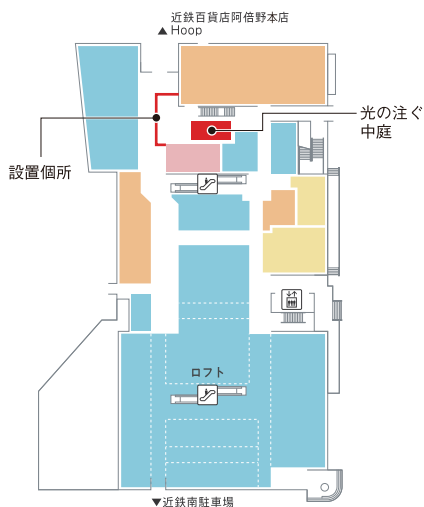


下降途中の状態

大阪・阿倍野に近鉄百貨店の新・商業スポット「and」が9月9日にオープンした。ロフトなど44の店舗・施設が入る都市型生活素材館だ。

▶ 方立て不要のコーナータイプ

1階から4階までの吹き抜け空間が「光の注ぐ中庭」で、この部分に建築基準法に基づく防火シャッターの設置が義務付けられた。



「この施設は近鉄百貨店阿倍野本店の南に位置し、本館とその間にあるファッションビル『Hoop』からも多くの人が流れて来ることが予測されました。その動線やデザイン性ある空間利用を考えた場合、メインである吹き抜け空間に従来の鋼製防火シャッターの方立ては馴染まず、何とか方立てが不要なシャッターはないか、設計変更も視野に入れながら探しました。そんな時に出会ったのが『ユニファイヤーガード コーナータイプ』でした」

しかし当初、同製品は建築基準法による防火設備の認定を受けていなかった。「近鉄百貨店としては『ユニファイヤーガード』が画期的な耐火スクリーンだけに何としても使いたい、との思いから認可が下りるのを待ち、採用を決定したんです」

▶ 高い防火・遮煙性能を発揮

「防火性能のテストも見せていただきましたが、非常に高い性能を持って

いることが分かりました。気密性が高く、防煙シャッター同等以上の遮煙性能があり、人の出入りが多い商業施設では安全を確保できると感じました」

さらに同製品は危害防止装置を標準装備し、閉鎖作動中の挟まれ事故を防止。クロス製のため非常に軽量であるといった多様な特徴を持つ。

▶ 「押すだけ」の避難口の安全性

「シートシャッター※の場合は、くぐり戸(避難用併設扉)をつけなくていいので、非常にすっきりした空間デザインが可能という特徴があります。『ユニファイヤーガード コーナータイプ』には、L字型のほか、エスカレーター周りやこの個所のような吹き抜け空間に適したコの字型の2つのタイプが用意され、ニーズに応じて設置できるのも採用決定の決め手となりました。

しかもウォークスルー(避難口)を押すだけで簡単に避難できるなど安全性も高いですね」※(避難口付きの場合)

UNITIKA
SETSUBI **ユニチカ設備技術株式会社**

ユニファイヤーガード

検索

本社 〒611-8555 京都府宇治市宇治戸ノ内5 TEL.0774-25-2074 FAX.0774-25-2354

東京技術営業部 〒103-8321 東京都中央区日本橋室町3-4-4 TEL.03-3246-7553 FAX.03-3246-7516

中部技術営業部 〒444-8511 愛知県岡崎市日名北町4-1 TEL.0564-22-8468 FAX.0564-22-1721

関西技術営業部 〒611-8555 京都府宇治市宇治戸ノ内5 TEL.0774-25-2113 FAX.0774-25-2354

近鉄百貨店 新・商業スポット「and」

■所在地 大阪市阿倍野区阿倍野筋2-1-40

■営業面積 約14,000m²

■店舗・施設数 44

■電話 06-6625-2800

■設計者 株式会社大林組本店一級建築士事務所

■施工者 大林組・竹中工務店・奥村組共同企業体